ＥＦサービスチー用気密ストッパー　取扱説明書

■はじめに

①この取扱説明書はＥＦサービスチー用気密ストッパーの基本的な操作と安全な取扱い方法が記載してあります。

品　　名	呼び	品　番
ＥＦサービスチー用気密ストッパー	３０Ａ	ＫＳ－３０
	５０Ａ	ＫＳ－５０

②この取扱説明書では、もしお守りいただかないと大きな事故が発生する恐れのある注意事項は「警告」という見出しの下に記載されています。また、もしお守りいただかないと工具の破損とともに事故を誘発する恐れのある注意事項は「注意」という見出しの下に記載されます。

③この工具は、ＥＦ工法を熟知したガス会社検査員が使用するための工具です。ご使用にあたってはこの取扱説明書をよく読み、十分理解したうえで正しく作業を行ってください。
この取扱説明書に示されている操作方法及び安全に関する注意事項は、ＥＦサービスチー用気密ストッパーを指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。
この工具の詳細な作業基準等については、ガス会社の担当者の指示に従ってください。
この取扱説明書に書かれている方法以外でのご使用は絶対にお避けください。

④この取扱説明書は、実際の作業をされる方がいつも手元においてご使用ください。

■使用目的

サービスチーより分岐されたパイプ内の気密試験をするための工具です。

■仕様

使用対象継手

品　　名	サイズ
日立－ＥＦシステム　サービスチー継手 ＮＫＫ－ＥＦシステム　サービスチー継手	３０分岐
	５０分岐

注：この商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■注意事項

⚠警告

①この工具を使用する際は、ＳＮＢバック等を用いてノーブローで行なってください。
②この取扱説明書に表示された使用目的、商品ごとの仕様の範囲で使用してください。

⚠注意

①工具に損傷や摩耗がある状態では使用しないでください。
②使用前には、ゴムカラー、ゴムワッシャが摩耗・変形していないか確認してください。
③工具は常に清掃を行ない、砂、ごみ等の異物がないきれいな状態で使用してください。

■作業の前に（日常の点検・メンテナンス）

①本体のネジ部、シャフト、ゴムワッシャ、ゴムカラー等に異物の付着がないか点検し、異物が付着していればウエス等で取り除いてください。

②Ｏリングは定期的に点検を行ない、常にグリス等の潤滑材を塗布してください。また損傷や摩耗があればネジ部にガムテープをまきつけＯリングにキズがつかない様に交換してください（図－２）。

③点検の結果、各部の損傷や摩耗等が見つかった場合は、品名・サイズ・ロット№・異常のある個所等を明確にして、お買い求めの販売店または下記の連絡先まで至急ご連絡ください。

■操作方法

①気密ストッパーのガスコックを閉にし、ノブを左に回し完全に緩めておく。

②サービスチーのキャップ・内臓ホールソーを外す。

③サービスチーに気密ストッパーを差込み、グリップを右に回して完全に締め込む（図－３Ａ）。

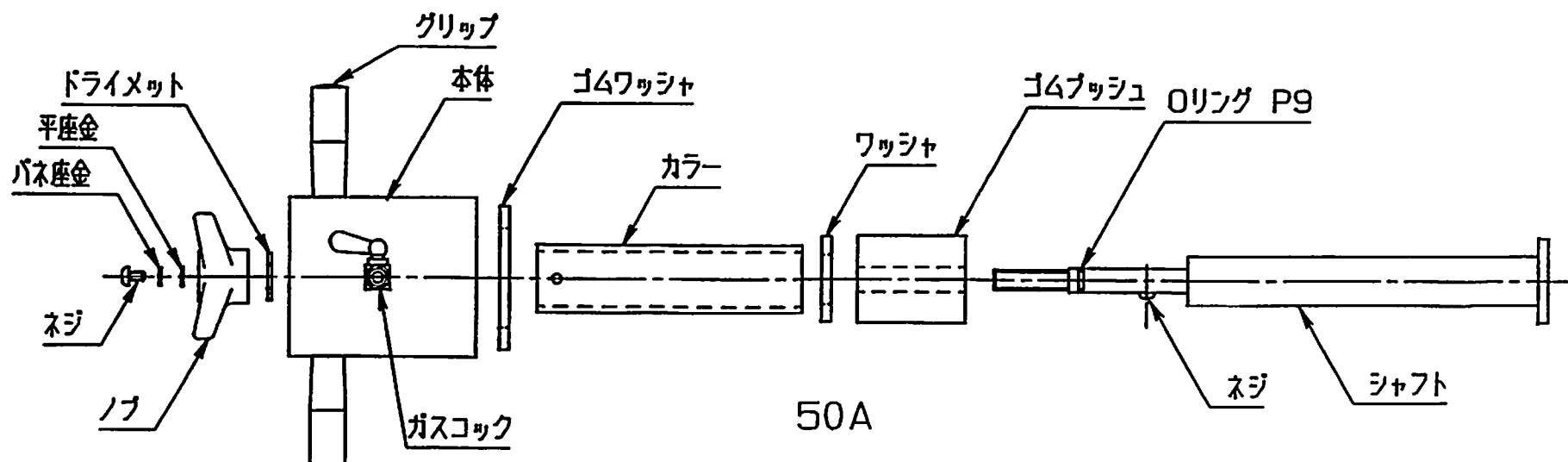
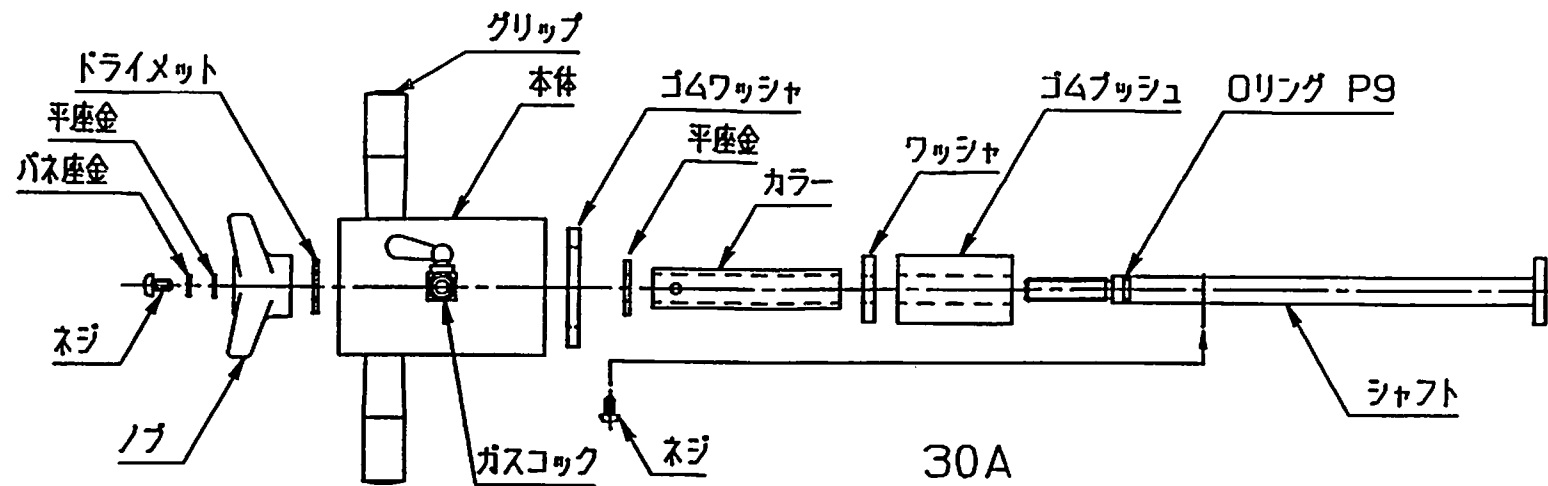
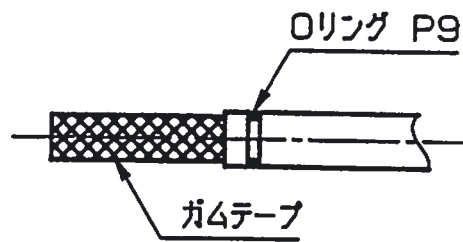
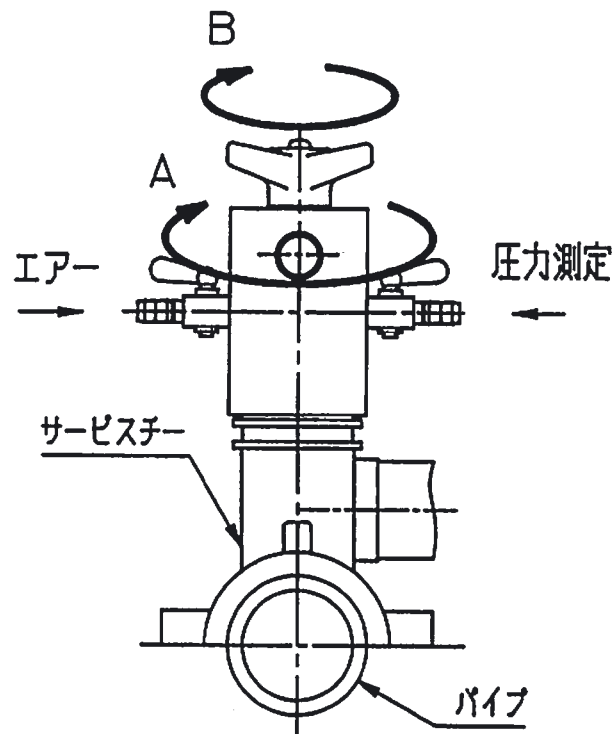
④ノブを右に回して締め込む（図－３Ｂ）。

⑤エアーと圧力測定のホースをガスコックに差込み、ガスコックを開にし圧力測定を行なう。

⑥ガスコックを閉じにし、エアーと圧力測定のホースを取り外す。

⑦ノブを左に回して完全に緩めた後、グリップを左に回し気密ストッパーをサービスチーから取り外す。

⑧サービスチーに内臓ホールソー・キャップを取付ける。

グリップ
ドライメット
本体
ゴムワッシャ
ゴムブッシュ
Oリング P9
平座金
平座金
バネ座金
ワッシャ
カラー
ネジ
シャフト
ノブ
ガスコック
ネジ
30A
グリップ
本体
ドライメット
ゴムワッシャ
ゴムブッシュ
Oリング P9
平座金
バネ座金
ワッシャ
カラー
ネジ
ノブ
ガスコック
ネジ
シャフト
50A

図－1

図－２

図－３Ａ・Ｂ

株式会社 MCCコーポレーション
株式会社 松阪鉄工所
☎(059)234-2454
http://www.mcccorp.co.jp